

1. めまいにおける漢方薬の使い分け

めまいは頭痛や肩こりと同じように色々な疾患に伴います。ですから「めまいに●▲湯」という簡単な仕組みにはなっていません。体質や体調すなわち漢方医学的な診方(診断)に応じて各種の生薬や漢方処方を使い分けます。

一般の人に分かりやすいのは、血圧の低い場合と高い場合と連携して考えることです。

2. 低血圧傾向の人の「めまい」

頻用されるのは、**苓桂朮甘湯**(リョウケイジュツカントウ)です。

動悸や頭痛を伴う発作性の「めまい」や立ちくらみに適します。

この苓桂朮甘湯は四物湯(シモツトウ)を加えて**連珠飲**(レンジュイン)にして用いられ、また婦人更年期障害には**加味逍遙散**(カミショウヨウサン)と一緒に用いられます。

3. 低血圧・胃腸虚弱傾向の人の「めまい」

疲れやすいこのタイプの方は、「立ちくらみ」や乗り物酔いに悩んでいます。とくに疲れがたまった時や、天候が悪くなると気分がよくありません。

病名は**起立性調節障害**、**メニエール症候群**、**冷え症**などです。

このタイプの方には**半夏白朮天麻湯**(ハンゲビャクジュツテンマトウ)が適します。

この処方には、

- 「めまい」を軽減する沢瀉(タクシャ: サジオモダカの地下部)と白朮(ビャクジュツ: オケラの地下部)、天麻(テンマ: オニノヤガラ)の地下部)
- むかつきを軽減する半夏(ハンゲ: カラスビシャク)の地下部)、陳皮(チンピ: ウンシユウミカンの果皮)
- 胃腸を調える薬用人参や黄耆(オウギ)などが含まれています。

食後の胃部停滞感やむかつきが顕著な「めまい」感には、**六君子湯**(リクンシトウ)も適します。これは半夏白朮天麻湯の同類処方です。

4. 冷え症、貧血傾向に伴う「めまい」

冷え症のこのタイプの方は、午後になると足がむくみます。「立ちくらみ」や乗り物酔いに悩んでいます。

このタイプの方には、**当帰芍薬散**(トウキシヤクヤクサン)が適します。

貧血傾向には当帰(トウキ)、「めまい」やむくみ、頭が重たい感じには、沢瀉や白朮、茯苓(ブクリョウ)の適応となります。

5. 顕著な冷え症と動悸に伴う「めまい」

冷えが顕著で、体力が低下し、冷え症が顕著で動悸や「めまい」さらに下痢傾向であれば、**真武湯**(シンブトウ)の適応になります。

真武湯には、身体の機能を活性化する附子(ブシ:トリカブトの地下部)という特別の生薬が配剤されています。有毒ですが、減毒処理をして用いられます。

6. 低血圧傾向に伴う「めまい」に用いる処方

神経症傾向: 気うつ、咽喉頭異常感 … 半夏厚朴湯(ハンゲコウボクトウ)
胃腸虚弱: 頭重感、食欲不振 … 半夏白朮天麻湯
(ハンゲビャクジュツテンマトウ)
上腹部停滞感、むかつき … 六君子湯(リククンシトウ)
疲労感が顕著: 元気がない、手足がだるい … 補中益気湯(ホチュウエキトウ)
冷え症傾向: 貧血傾向、生理不順 … **当帰芍薬散**(トウキシヤクヤクサン)
冷えが顕著: 下痢、動悸 … **真武湯**(シンブトウ)

※ 太字が瀕用処方

7. 血圧が高く興奮傾向の人の「めまい」

高血圧傾向の人の「めまい」やイライラには、黄連(オウレン)と山梔子(サンシシ)を基本とする**黄連解毒湯**(オウレンゲドクトウ)の適応です。

同じ状態で便秘傾向が顕著であれば、大黄(ダイオウ)を含む関連処方**三黄瀉心湯**(サンオウシャシントウ)を短期間に服用(頓服:トンプク)する場合があります。

更年期の肥満した婦人の興奮傾向や冷えのぼせに伴う「めまい」には、大黄と桃仁(トウニン)を含む**桃核承気湯**(トウカクジョウキトウ)を用います。

8. 血圧が高く、その変動を気にする不安感傾向の人の「めまい」

高血圧傾向の人の「めまい」や心悸亢進には、柴胡(サイコ)と竜骨(リュウコツ)と牡蛎(ボレイ)を基本とする**柴胡加竜骨牡蛎湯**(サイコカリユウコツボレイトウ)の適応です。

9. 血圧が高く、かんしゃく傾向の人の「めまい」

普通程度の体力の人で「かんしゃく」傾向で、耳鳴り、「めまい」を伴う方には、釣藤鈎(チョウトウコウ)と菊花(キクカ)を基本とする**釣藤散**(チョウトウサン)の適応になります。本方は軽度の認知症の進展を遅らせる効果が明らかになり注目されています。釣藤鈎がその作用の一部を担っています。

この処方が適する人は午前中の頭痛に悩まされている方です。頭痛には配剤されている菊花(キクカ)が有効だといわれています。

肥満し、便秘して腹部膨満感やかんしゃく傾向であれば、大黄や枳実を含む**大柴胡湯**(ダイサイコトウ)が適します。

10. 血圧の高い高齢者の頭痛やのぼせに伴う「めまい」

気むずかしく頑固で、動脈硬化症が進んだ(最低血圧の高い)高齢者の「めまい」には、**七物降下湯**(シチモツコウカトウ)が適します。下半身は冷え、顔はのぼせる状態を軽減します。乾燥傾向の皮膚は配剤されている地黄(ジオウ)で改善されます。